



MINAMI

71期 企業講座②



各講座を受講した生徒からの参加レポートです!

① 一般社団法人ジャパンバリアフリープロジェクト

「障がいのある子供たちの活躍の場を社会の中に広げ、彼らの将来のキャリア育成を促進するプログラム」についてお話していただきました。また、プログラムの一環である「9,647,000分の1映像プロジェクト」を視聴し、障がい者の子、その子の家族の日常を少し覗かせてもらいました。

現状、日本人口のおよそ1/10が障がい者である一方で、35~64歳の女性の関心が全体のおよそ9割を占めているということに生徒はみんな驚きを隠せませんでした。同い年で障がいを持った子の日常の様子や家族の想いに触れ、生徒それぞれが障がい者との関わり方や行動の仕方について考え、様々な視点から物事を捉えることができ、とても貴重な経験になりました。ありがとうございました。

障がいの有無に関わらず、みんなで笑ったり泣いたり、その瞬間をみんなで一緒に楽しめたら良いと思います。恐れずに自分からコミュニケーションを取り、行動に移せるようになりたいです。



② 株式会社Jバイオフーズリサイクル

今回、食品リサイクルの過程や、Wリサイクルループについて学ぶことが出来ました。

特に、食品リサイクルによって、電力と農業において、優しいリサイクルがループすることがわかりました。一方で、食品リサイクルをすることで、肥料や飼育料、メタンガスにするのですが、それに至るまでの過程で色々な課題があることが分かりました。

最後に、家庭ごみの食品リサイクル率がとても低いのが、私たちの身近で解決できる課題だと分かったので、改善するために食べ物のゴミをそもそも減らし、かつ捨てる際には他のごみと分別するようになりたいと思いました。



③ 横浜エフエム放送株式会社

スマホが爆発的に普及した現代社会で、人々の生活から以前より離れたように感じるラジオ。今回の講座では、そんなラジオの現代における在り方を、職員の方の説明を踏まえて考えることができました。

特に印象的だった活動は、講座内で「どうすればラジオがより日常生活において身近に感じられる存在になるか」という議題についてグループで考えるものでした。普段ラジオを聞かない生徒も、ラジオがこんなメディアだったら自分も興味が持てるな、といった感じで親身になって考えていて、南高らしいユニークなアイデアを含め、さまざまな意見が飛び交う交流活動となりました。

90分という短い時間ではありましたが、ラジオに対する個々の関心と理解を十分に深めることができましたと思います。



④ 株式会社京急百貨店

はじめに京急百貨店についてクイズ形式で学び、続いてグループに分かれてSDGsに関連する企画のアイデア出しをしました。あんなことができたらいいな、こんなこともできるのではないかとさまざまな角度から想像し考えるのはとても有意義で楽しかったです。また他のグループには自分では思いもなかったようなアイデアがたくさんあり、多くの発見がありました。最後にクリスマスをテーマに、ペットボトルでエコランタンを作りました。

私は京急百貨店ではSDGsに貢献するたくさんのイベントを開催していることを知り驚きました。例えば古本市では1200冊もの絵本を回収できたと聞き、地域の人々と交流しながら社会貢献ができたり、複数の課題にアプローチできたりするしくみがとても素晴らしいと感じました。

この経験を生かし、これからさまざまな企画を考えるときに、人と人の交流や総合的な視点などを大切にしていきたいです。



⑤ Meet Free Monday All Japan

初めにヴィーガンについての講習を行って頂き、ヴィーガンについて理解を深めました。ヴィーガンの基準について伺った時、特に白砂糖や蜂蜜など、肉だけでなく様々な食品に制限がかかるのがおどろきでした。また私たちの肉の消費が様々な環境問題、中でも地球温暖化に繋がっていることを、たくさんの資料、グラフを通して学ぶことが出来ました。肉 1 キロの消費は車 10 キロ走行に相当するそうです。恐ろしさを改めて実感しますよね。

その後、実際に染野屋さんのソイミートをいただきました。すごいのがその食感!!本当に噛んだ感触が肉そのもので、調理室内にも驚きの声が出ました。開発に 8 年もかかったそうです!!小城さんも関わる内閣府の食堂では、これらを使ったたくさんのメニューがあるそうです。ヴィーガン対応のメニューがこれからもっと増えて、より多くの人たちが快適に生活できるようになるといいと思いました。

この講座を通し、私たちの小さな行動が地球を変えるということ、私たちは今の状況を知り、自分で判断していかなければならないことを学びました。私の所属するクラスではヴィーガンについて活動を行う予定です。今日学んだこと、出会えた関係を大切に、これからの T&A にも取り組んでいきたいと思います!



⑥ 大東建託グループ

最初に大東建託の職種やSDGsに関連した事業の説明をしていただき、企業について理解を深めました。また自分が知らなかったSDGsの活動を知ることができ、良い学びになりました。そして、賃貸住宅を建てる意味を教えてください、今後ひとり暮らしをする際に役立つ情報を知ることができました。その後、建築パースを使って、より良い住まいをいくつかの課題ごとに考えるワークショップをグループに分かれて行いました。また理想の住まいも考え、とても有意義な時間になりました。

今回の講座を通して、SDGsの活動や住まいの改善など新たな発見がたくさんあったので、クラスプロジェクトや今の住まい、今後の暮らしにもいかしたいと思います。



⑦ 東京菅公学生服株式会社

まず、制服とSDGsの関連性や、最新の制服の機能性について教えていただきました。また、「制服と多様性」について、ジェンダーフリーとジェンダーレスという2つの視点から考えました。最終的には自分たちで南高の制服を企画して、その制服についてプレゼンしました。

今回の企業講座で最も印象に残ったことは、最新の制服の機能性についてです。実際に簡単な実験をさせていただいたのですが、耐久性や撥水性に優れていて、とても驚きました。また、ワークショップ中に「制服を変えたい」という意見も多く聞こえた印象がありました。良い制服とは何かについて考えさせられる時間でした。

また、担当の方のお話で、「仕事をしていく中でやりがいを見つけていく」「自分のためだけでなく、誰かのために仕事をするのが自分の心を動かす」「何事も挑戦することが大切」といった言葉が響きました。私はまだ将来やりたいことが決まっていますが、どの仕事になったとしても、色々なことに挑戦し、やりがいを自分から見出せるようになりたいです。



⑧ ローランド ディー.ジー.株式会社

ローランド ディー.ジー.さんという様々な材質に印刷できるプリンターを作っている会社に来ていただきました。

画像生成AIを使って自分の好きな画像を作り、ローランド ディー.ジー.さんのプリンターを使ってモバイルバッテリーに印刷する事と、バックハンガーに好きな文字を印字する事をしました。

印刷するものの材質によって印刷方法を変えること、印刷している様子を見て、改めて印刷技術は試行錯誤の上成り立っているんだなと思いました。

今日の講座を通して、ものづくりの形態が変わってきている事を知ったので、常にチャレンジの精神でこれからのT&Aの活動をしていきたいと思えます。



ご協力いただきました企業のみなさま、本当にありがとうございました!